

安心して暮らせる金沢 憲法と地方自治、文化が花開く金沢をめざします。

2018年10月7日 南 章治

山野市長は、前回選挙では競輪場外車券売り場設置に関わる業者や一部議員との密約で市政を歪めたという点で、自ら辞任しました。

今回は、自らの後援会が連合町会から違法な献金を受けていた問題、家庭ごみ有料化問題や宿泊税問題など、市民の合意がないままの一方的な市政運営に市民からきびしい批判が上がっています。

市政の内容でも駅前のホテル支援や金沢港開発など大型開発には熱心で、市民の暮らしや福祉・教育は後回しで地場産業・伝統産業の空洞化も進んでいます。核兵器禁止条約締結の賛同署名にも背を向けるなど、平和の問題でも前向きな姿勢が全くありません。

こうした市政を大きく転換し、金沢市政を市民の暮らし・福祉優先に、市民目線で市民の願いと要求に根ざしたものに変わっていきたいと思います。

- ① 市民にやさしい市政をめざします。
 - 1 家庭ごみの有料化は中止します。
 - 2 安心して子育てできるように、三つの無料化を実現します。(子ども医療費の自己負担をなくします。保育料の引き下げと第二子の保育料を無料に。学校給食費の無料化)
 - 3 魅力的な働く場をつくり、障がいがあっても安心して働く環境づくりを進めます。
 - 4 国民健康保険料、介護保険料、水道料金を引き下げます。
 - 5 いつでもどこでも、誰もが利用しやすいコミュニティバスの実現を図ります。
- ② 暮らしを守り、地域経済を元気にします。
 - 1 宿泊税の導入は中止します。
 - 2 住宅リフォーム助成制度の新設、伝統産業への支援強化など地元企業、商店を元気にします。
 - 3 消費税10%への増税に反対します。
 - 4 正社員の雇用を拡大した企業への助成金を創設します。
 - 5 農業・漁業・林業の振興をはかり、雇用の拡大を図ります。
- ③ 憲法と地方自治、文化が花開くまちづくりをすすめます。
 - 1 戦争への国づくりには反対し、憲法と地方自治を守り、核兵器禁止条約に賛同します。
 - 2 歴史・文化が息づく金沢にふさわしい文化、スポーツ施策の充実をはかります。
- ④ 雪や災害に強い金沢をめざします。
 - 1 原発はゼロをめざし、志賀原発を廃炉にするよう求めます
 - 2 除雪対策を抜本的に強化します。地震、水害などへの備え、防災対策の強化に取り組みます。
- ⑤ 清潔、公正、公平で、市民とともに歩む市政の実現をめざします。
 - 1 市民の理解と合意づくりを大切にした市政運営を進めます。
 - 2 清潔、公正、公平な市政の実現をめざします。